**宿舎損害賠償金軽減申請書**

令和 年 月 日

東京大学総長　　　殿

旧所属機関名

旧所属部課名

旧職名

フリガナ

氏名

現在貸与を受けている次の2.に掲げる宿舎にかかる損害賠償金について、次の理由により、損害賠償金の軽減を受けたいので、所要の証明を添えて申請します。

1. 理由
2. 宿舎

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 宿舎名及び戸番 | 宿舎所在地 | 自動車の指定保管場所 |
|  |  |  |

1. 現在の勤務先、職名及び電話番号

 ℡

1. 居住者（本人を除く。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 年齢 | 性別 | 本人との続柄 | 職業（学年） | 扶養手当支給の有無 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 上記の申請者を引き続き上記宿舎に居住させておくことがやむを得ないことを証明する。任命権者等  |

**宿舎損害賠償金軽減承認書**

上記の申請に対し、当該貸与宿舎にかかる損害賠償金の軽減について、下記のとおり承認する。

令和 年 月 日

東京大学総長

記

1. 軽減措置の期間 令和 年 月 日から

 令和 年 月 日まで

2. 損害賠償金の額 月額 円 宿舎料： 円× 倍＝ 円

 駐車料： 円× 倍＝ 円

3. 条件

1. 申請書に記載した理由に変更があった場合には、被貸与者は、すみやかに東京大学に、その旨を届出なければならない。
2. 損害賠償金を軽減することを承認された後、被貸与者の宿舎使用上の義務違反により宿舎を明け渡さなければならなくなったにもかかわらず宿舎を明け渡さないときは、この承認は遡及して取り消すものとする。